

地方税に関する事務 全項目評価書(素案) 用語解説

※上から50音順・アルファベット順に並べています。

50音・ アルファ ベット別	項番	用 語	解 説
あ行	1	インポートデータ	データベースに入力されるデータのことです。
	2	ウイルスパターンファイル	世の中に存在する様々なコンピュータウイルスの特徴を記録したファイルのことです。ウイルス対策ソフトがコンピュータウイルスを検出するために使用します。
	3	エクスポートデータ	データベースから出力されるデータのことです。
か行	4	ガバメントクラウド	政府情報システムについて、クラウドサービス(項番7)の利点を最大限に活用することで迅速、柔軟、セキュアかつコスト効率の高いシステムを構築し、利用者にとって利便性の高いサービスを提供するため、デジタル庁が共通的な基盤・機能を提供する複数のクラウドサービス(項番7)の利用環境を指します。
	5	ガバメントクラウド運用管理補助者	地方公共団体の委託を受けて、ガバメントクラウド(項番4)個別領域利用権限の一部又は全部を付与され、当該領域のクラウドサービス(項番7)の運用管理の補助をする事業者のことです。
	6	キオスク端末	タッチパネルなどの簡単な操作で、必要な情報を入手したり、様々なサービスを利用することができる端末装置のことです。コンビニ交付サービスにおいてはマルチコピー機が利用されます。
	7	クラウドサービス	ネットワークを介して、ハードウェアやソフトウェア等を利用者へ提供するサービスのことで。
	8	軽自動車検査情報市区町村提供システム	軽自動車税(種別割)の重課及び軽課の判定に必要な初度検査年月、燃料の種類等の検査情報を、区が入手するためのシステムです。
	9	軽OSS連携システム	軽自動車(新車)購入時の各種申告情報を区が入手するためのシステムです。
	10	個人番号	住民票を有する全員に付番される重複のない唯一無二の12桁の番号で、住民票コード(項番14)を変換して得られるもので、いわゆる「マイナンバー」のことです。 国の行政機関や地方公共団体等において、社会保障、税、災害対策の分野で保有する個人情報と個人番号とを紐づけて効率的に情報の管理を行い、同一の者に関する個人情報を他の機関との間で情報連携を行います。
	11	コンビニ交付クラウド	ファイアウォール(項番33)の設置や特定の相手のみとの通信を行う仕組みと同時に通信データの暗号化を行う等、セキュアな環境でデータ管理されている各種証明書のコンビニ交付を実現するために提供されたクラウドサービス(項番7)です。
さ行	12	住民基本台帳ネットワークシステム(住基ネット)	住民基本台帳を基礎にした全国的なコンピュータネットワークシステムのことです。 住民基本台帳ネットワークシステムに記録される項目は、本人確認情報(個人番号(項番10)の他に法律で定められている氏名、住所、性別、生年月日、住民票コード(項番14)及びこれらの変更情報)に限られます。
	13	住民記録システム	住民基本台帳に関する事務を取り扱うシステムのことです。

50音・ アルファ ベット別	項番	用語	解説
さ行	14	住民票コード	住民基本台帳ネットワークシステム(項番12)において全国共通の本人確認を行うにあたり用いられる11桁の重複のない唯一無二の番号です。
	15	情報提供ネットワークシステム	番号法により、国や他機関との間で、特定個人情報(項番29)を授受する際に設置するシステムです。
	16	税務システム	住民税・軽自動車税に関する事務を総合的に取り扱うシステムのことです。
	17	セキュリティパッチ	ソフトウェアに保安上の弱点(セキュリティホール)が発覚した時に配布される修正プログラムのことです。
	18	総合行政ネットワーク(LGWAN)	地方公共団体を相互にネットワーク接続することによって、情報の共有やコミュニケーションを促進するシステムであり、そのセキュリティ能力は非常に高いとされています。運営主体は、地方公共団体情報システム機構(項番22)です。
	19	操作ログ/アクセスログ	税務システム(項番16)等を利用してデータの参照や更新を行った際、誰がいつどのデータを取り扱ったかについての記録(履歴)のことです。
た行	20	団体内統合宛名等システム	新宿区の既存の各業務システムが個別に保有している宛名情報(氏名・住所などの基本4情報や送付先住所など)を統合・管理し、新宿区内で個人を一意に特定できる番号(団体内統合宛名番号(項番21))を個人に新たに付番するシステムです。この「団体内統合宛名番号(項番21)」をキーとして、既存の各業務システムと中間サーバー(項番24)とを連携することで、中間サーバー(項番24)が保有する「符号(項番35)」と既存業務システムが保有する「個人情報」との紐づけが可能となります。
	21	団体内統合宛名番号	新宿区内で個人を一意に特定できる番号で、団体内統合宛名等システム(項番20)で作成・管理されている番号のことです。
	22	地方公共団体情報システム機構	住民基本台帳法、電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律及び番号法に基づく事務等の処理を行うことを目的として国と地方公共団体が共同して運営する法人です。平成26年4月1日に設立されました。
	23	地方税ポータルシステム(eLTAX)	地方税における手続きを、インターネットを利用して電子的に行うシステムのことです。
	24	中間サーバー	番号制度における情報連携の対象となる個人情報(特定個人情報(項番29))の副本を保有・管理し、情報提供ネットワークシステム(項番15)と自治体の既存システムとの情報の授受を仲介するために設置するサーバーのことです。
	25	中間サーバー・ソフトウェア	中間サーバー(項番24)を動作させるプログラムのことです。
	26	中間サーバー・プラットフォーム	中間サーバー(項番24)を動作させるための土台(基盤)として機能するOS(項番42)、ミドルウェア(項番38)等のことです。
	27	庁内連携システム	新宿区の既存の各業務システムからの要求に応じて、団体内統合宛名等システム(項番20)等と連携し、必要なデータを表示するシステムのものです。

50音・ アルファ ベット別	項番	用語	解説
た行	28	提供・移転	提供: 情報提供ネットワークシステム(項番15)を用いて、外部(国等の他機関、他自治体、同一自治体内の他機関)へ特定個人情報(項番29)を渡すことを言います。 移転: 庁内連携システム(項番27)等を用いて、内部(同一自治体内の同一機関)の他部署へ特定個人情報(項番29)を渡すことを言います。
	29	特定個人情報	個人番号(項番10)をその内容に含む個人情報です。
な行	30	日本年金機構	国(厚生労働省)から委任・委託を受け、公的年金に係る運営業務を行っている法人です。
	31	年金特別徴収 (年金特徴)	公的年金からの引き落としにより住民税を徴収する方法です。
は行	32	バッチ	自動的に行われる一定・一連のシステム処理です。
	33	ファイアウォール	外部との通信をコントロールすることで、外部から不正なプログラムの侵入を防ぎ、内部のコンピュータやネットワークの安全性を維持するシステムのことです。
	34	ファイル	この評価書において、「ファイル」とは情報の集合物であって、その情報を検索することができるように体系的に構成したものを言います。
	35	符号	情報提供ネットワークシステム(項番15)での特定個人情報(項番29)の照会・提供(項番28)の際に用いる個人の識別子です。
	36	プライバシーマーク	個人情報保護に関して一定の要件を満たした事業者が使用を認められるマークです。
	37	振る舞い検知	システム内部のプログラムの挙動を常時監視し、正規プログラムにはないような不審な挙動を発見すると、その挙動を阻止することを言います。
ま行	38	ミドルウェア	ソフトウェアの種類の一つで、OS(項番42)とアプリケーションソフトの間に位置し、様々なソフトウェアから共通して利用される機能を提供するものです。
A～Z	39	ASP	「アプリケーションサービスプロバイダ(Application Service Provider)」の略で、ネットワークを経由してソフトウェアやソフトウェア稼働環境を提供する事業者のことです。
	40	ISMAP	政府情報システムのためのセキュリティ評価制度のことです。 政府が求めるセキュリティ要求を満たしているクラウドサービス(項番7)を予め評価・登録することにより、政府のクラウドサービス(項番7)調達におけるセキュリティ水準の確保を図り、政府機関等(各府省庁等及び独立行政法人等)におけるクラウドサービス(項番7)の円滑な導入に資することを目的とする制度で、令和2年6月に運用を開始しました。

50音・ アルファ ベット別	項番	用語	解説
A～Z	41	NISC政府機関統一基準群	内閣サイバーセキュリティセンター（NISC（令和7年7月より「国家サイバー統括室（NCO）」））による「政府機関等のサイバーセキュリティ対策のための統一基準群」のことを言います。政府機関全体の統一的な枠組みを構築し、それぞれの府省庁の情報セキュリティ水準の斉一的な引き上げを図ることを目的として策定したものです。
	42	OS	オペレーティングシステムの略称です。 ソフトウェアの種類の一つで、機器の基本的な管理や制御のための機能や、多くのソフトウェアが共通して利用する基本的な機能などを実装した、システム全体を管理するものです。
	43	SSL	氏名、住所などの個人情報を暗号化して安全に送受信できるようにするための通信手順のことです。
	44	VPN	ヴァーチャル・プライベート・ネットワークの略称です。 公衆回線上に仮想的に作る専用回線のことを言います。仮想的な専用回線を作ることで、他者からののぞき見や改ざんなどの不正アクセスを防ぎ、安全な通信を可能にします。